



協定書の披露

午後1時30分から始まった調印式では、最初に主催者を代表して、合併協議会会長 西田正則龍野市長が「新・たつの市は、海、山、川の豊かな自然環境と歴史・文化、さらには先端科学技術が集積する播磨科学公園都市を擁し、西播磨地域の中核的都市になりうるものと確信いたします。今後は、1市3町で相互信頼と強い連帯感を築き、新市誕生に向けて万全の準備を進めてまいりたいと思います。」とあいさつしました。

松尾町長による
概要説明八木町長による
経過報告西田市長による
主催者代表あいさつ

2月2日(水)、赤とんぼ文化ホールにおいて「龍野市・新宮町・揖保川町・御津町合併協定調印式」を開催いたしました。

龍野市・新宮町 揖保川町・御津町 合併協定調印式



立会人による署名



市町長による協定書への署名

次に、八木捷之揖保川町長による経過報告、松尾和彦御津町長による合併協定書の概要説明に続き、1市3町の市町長が39項目の合併協定項目が記された合併協定書に署名・押印を行いました。

続いて、立会人として24

名の合併協議会委員、特別立会人の井戸敏三兵庫県知事、山口信行兵庫県議員、栗原一兵庫県議会議員、辻井博兵庫県西播磨県民局長が署名された後、1市3町の市町長により合併協定

梅村町長による
閉会あいさつ井戸県知事による
祝辞

書が披露され、井戸県知事を中心に固い握手で結束を誓いました。

その後、立会人を代表して、妹尾元和龍野市議会議長、栗本一水新宮町議会議長からあいさつをいただきました。

来賓祝辞として井戸知事が「21世紀のまちづくりの基本に沿った地域づくりに期待し、新生・たつの市の誕生とパートナーとしての歩みをともにできることを喜び、新市の力強い一步をともに踏み出したい。」と述べられ、「清流が貫き通す故郷に新たな希望 今や立つなり」との歌をいただきました。

また、山口県議会議員、栗原県議会議員からも力強い励ましとお祝いの言葉をいただきました。

式の最後は、梅村忠男新宮町長が「新・たつの市の限らない発展を予感させる素晴らしい日となったことを心から喜ばしく思います。」とあいさつを行い調印式を終えました。